

生ごみ処理機器の購入補助 (平成28年度)

生ごみ処理機器		補助限度 (1世帯あたり)	補助金額等
コンポスト (容量 130ℓ)	庭や畑に置き、生ごみと土を交互に入れ堆肥にします。	2個以内	1個 2,400円
ボカシ処理容器 (容量 20ℓ)	軒下などに置き、生ごみにボカシをかけて堆肥にします。	2セット以内 (2個で1セット)	1セット 2,400円
電気式生ごみ 処理機	乾燥方式と、微生物での分解方式があります。	1台	購入金額の1/2 (上限3万円)

※補助の決まり(要件)があります。
 ※必ず、購入前に電話で申し込みをしてから市が指定する販売店で購入してください。
 ※予算に限りがあるため、お断りをする場合もあります。



(左)ボカシ処理容器 (真ん中)コンポスト

申し込み先 環境事業課3R推進係 TEL 32-2203

勝北支所裏駐車場へ 古紙回収ボックス 設置!

平成28年4月1日から、市と津山再生資源事業協同組合が協力して、勝北支所に「常設古紙回収ボックス」を設置しました。市の施設では久米支所、加茂支所に続いて3か所目となりました。大切な資源をごみにしないために、皆さんぜひご利用ください。

回収場所：勝北支所裏駐車場(新野東)
 回収物：新聞・雑誌・雑がみ
 回収時間：9:00~17:00
 ※土日・祝日・年末年始は閉まります。
 問い合わせ先：環境事業課3R推進係 TEL 32-2203
 勝北支所市民生活課 TEL 32-7021



!お願い!
 ◆回収物は分別して、入れてください。 ◆段ボール・牛乳パックは回収しません。
 ◆個人情報など他人に見られたくないものは、皆さま方で注意して出してください。
 ※個人情報の機密保持等には責任は負えません。



情報掲示板

生ごみ・紙ごみリサイクル教室 グループの年間行事の1つにいかがですか?

家庭でできる生ごみの堆肥化や「ボカシ」の作り方・紙ごみのリサイクルについて市が専門の講師を無料で派遣しています。 ※おおむね20名程度の参加見込みが必要です。

問い合わせ・申し込み 津山市環境事業課3R推進係
 〒709-4603 津山市中北下1300 TEL 32-2203 FAX 23-7055

ごみゼロ新聞へのご意見・ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』
 津山市環境事業課3R推進係 Tel 32-2203 Fax 23-7055
 E-mail: gomizero@city.tsuyama.okayama.jp



ごみゼロ新聞は、環境保護のため再生紙と植物油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクルにご協力ください。

ごみゼロ新聞

発行/津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL/0868-32-2203

ごみゼロ新聞調査隊が行く

ごみのゆくえ ~津山圏域クリーンセンターより~

津山圏域クリーンセンター(以下「クリーンセンター」)が、平成28年3月10日で本稼働となりました。

また、それに合わせて平成7年に発令の「ごみ非常事態宣言」も解除されました。このクリーンセンターで、私たちが出したごみがどう処理されているのか、見学してきました。

外観



管理棟内観 1階



煙突の先からは…
 何も見えない!?



実際には24時間燃やしています。煙突から出ているのは、きれいになった排ガスです。気温が低い時などに白い煙のように見えるのは、水蒸気です。



管理棟内観 2階



こちらの見学ルートからごみ処理の様子を見学しました。

団体での見学は事前予約が必要です。
 日曜日も見学は可能ですが、団体での受付はしていません。
 「リサイクルプラザ」の開館時間 火~日曜日 午前9:00~午後4:00
 月曜日休館(月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日) TEL 0868-57-0153



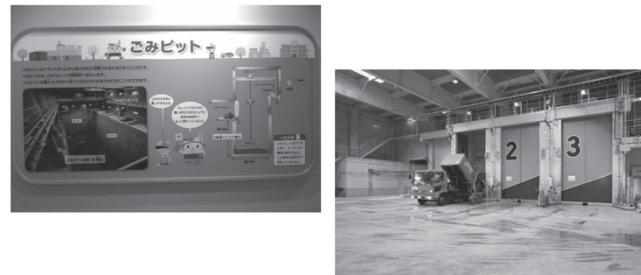
さて、私たちが出したごみは、どう処理されているのでしょうか?

可燃ごみ

ごみ収集車で集めたごみは、まずはごみを一時的にためる「ピット」に投入され、クレーンで攪拌されます。

発酵しやすくするために毎日です。

数日おいてから、焼却炉に投入されます。



生ごみは、この数日の間に発酵が進み、熱を持つようになり、焼却の効率が上がるそうです。



燃やした時の熱エネルギーを利用して、蒸気タービンを回して発電しています。クリーンセンターで使う電気は、すべてこの発電による電気でまかなわれています。



プラスチック容器包装

ベルトコンベアに載せられて、袋を破く機械を通った後、作業員さんのいるところを通っていきます。

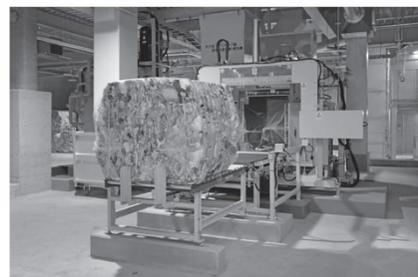
作業員さんが、手作業で、違反ごみをチェックし取り除くなどの選別作業をされています。

全部チェックされています!
おぼたの出したプラごみは
大丈夫がら〜?

手作業は
これまでと同様です。



圧縮機で
圧縮梱包された
プラごみは
1個 280kgに
もなるそうで
す。



選別後に梱包されたもの。
リサイクル工場に運ばれます。

調査隊の取材中にも「缶」
が混ざっているものがあり
ました。
気を付けたいですね。



缶

磁力選別機など
にかけて、スチール缶
アルミ缶に分ける

金属圧縮機で
ブロック状にする

それぞれ
リサイクル業者へ



瓶

手選別コンベヤで
色が混ざらないよう
に選別する

「無色」「茶色」
「その他」に分けて
保管

それぞれ
リサイクル業者へ



ペットボトル

手選別コンベヤで
違反物を選別する

圧縮・梱包機で
ブロック状にする

リサイクル業者へ



蛍光灯・乾電池

専用のドラム缶に
入れて保管

それぞれ
リサイクル業者へ



※詳しくは改めて取材
したいと思います。

不燃ごみ・粗大ごみ

破砕機にかけて
小さくする

磁力選別機などで
金属を選別

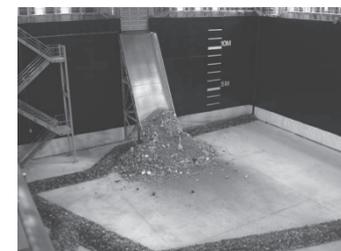
▶金属は、リサイクル業者へ
▶金属とプラスチックなど
複合物のうち可燃物は、焼却へ
▶陶磁器・ガラスくずは、最終処分場へ

これからは、
プラスチック製品など
の燃やして処理する
ごみは可燃ごみとして
分別しないと!!



今できている
処分場は15年
持つ設計だ
そうです。

破砕や選別の過程
でプラスチック片
などが最終処分場
に混ざること
も
あるようです。



最終処分場

リユースプラザ津山「くるくる」閉館

津山市のリユース・リサイクルの拠点として、皆さんに親しまれてきた「くるくる」が平成28年3月6日(日)で閉館となりました。その最後に「ありがとうセール」が開催され、多くの人でにぎわいました。

運営にあたられていた「エコネットワーク津山」の方には、公平・公正な運営に努めていただき、色々と苦労もしていただき、ありがとうございました。

クリーンセンターでは「リサイクルプラザ」の運営が行われています。「リサイクルプラザ」についても、改めて取材したいと思います。

